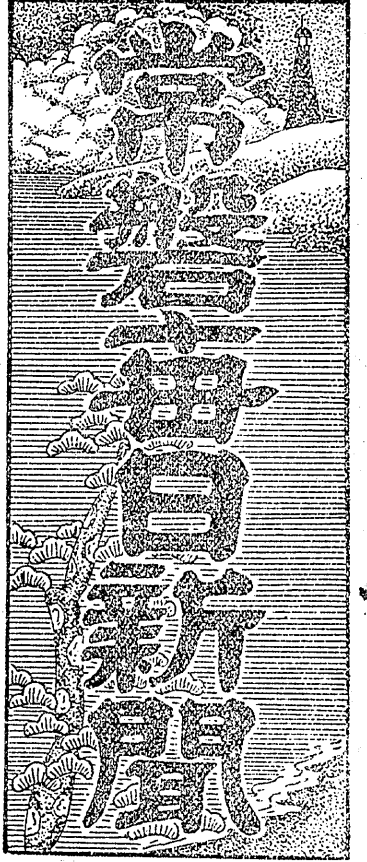


【刊夕】日七十月四



原五錢郵錢十五月一錢貳金部一價  
 錢十五行一語字三十號五 料告廣  
 治 文 崎 川 人 刷 印 人 刷 編 兼 行 發  
 五三町橋長町平郡城石縣島福  
 管〇三六語電 社開新日每警常 所行發  
 社會式株刷印日每警常 所刷印

花祭りと釋尊傳

桐原英純

▽佛の降誕

父王淨飯大王には久しく子がなかつた釋尊の出生は實にその晩年に屬し、母公摩耶夫人四十五歳の時の御降誕であります。印度の俗として、その出生は母人の里家において産室に入る例がありましたので、摩耶夫人もその實家たる善覺長者の許に歸らるゝ途中、藍毘尼園において急に産氣づき右手を延ばして無愛樹の花に手をかけた時、その右脇より出生されたといふことになつてゐます。これは婆羅門は口より生れ、稱陀、羅は足裏より生れるといふ印度の言ひ習はしの傳説が佛傳に混じつたものでありませう。釋迦は生れると共に七歩して天地を指し天上天下唯我獨尊と申されたといふ事、赤ん坊が直ぐにあるといふこと、さうして斯かる言葉を發するといふことは常識より見てあり得べしと思はれない、それが二千五百年の間、誰

れ一人の論議するものもなくして、寧ろ敬虔な態度をもつて傳へられて來たとこのるに宗教としての佛敎があり、釋尊の偉大性があると存じます

母公摩耶夫人は、釋尊を生んで七日目に眠るが如く他界せられた、即ち夫人は佛を生むためにのみ、この世に出世したといふことになり、そこに大きな意義を見ます。釋尊には阿難その他の従兄弟や甥の摩訶男等もありました、けれど肉身の兄弟といふものはない、母公は佛を生みて半年も一年もゐられたといふのではない、七日目に他界せられたといふことは、佛をこの世に出だすためのみに尊い使命であつたやうに思はれます。釋迦といふのはその一種族の總稱であつて、牟尼とは梵語、漢譯して寂となり印度では身口意の三業を靜止して寂靜に入る學道者の一般的尊稱であつたのが、後には釋尊の獨占の尊號となりました佛在世中、舊稱には瞿曇新稱には喬答摩などの語を以て釋尊を呼んでゐたやうであります。これも梵語で譯して最勝の

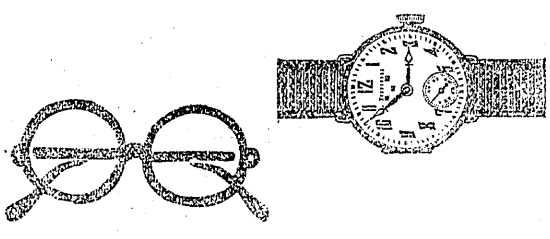
移轉

五月一日ヨ  
 張擴舖店  
 跡館旅住福元)も通大町田町平  
 ハシモトヤ糸店

産婆開業

私事三井礦山株式會社湯本礦業所に開業致して居りましたが今般左記の所に轉居開業致しました何卒御引立を御願申上げます  
 〇産婦 安全に  
 〇生兒 努めまします  
 御困りの御方には無料で御扱ひ致します  
 平町田町五十二番地(安齊外科醫院入口角)  
 産婆 白石テール  
 (呼)電話六五三番

新安値段特賣



精幸堂時計店

平町搔槌小路九二

診察時間繰上

受付 午前七時より  
 宅診 午前八時より  
 但し急患者は此限りに非ず  
 平町新川端(釜屋新宅向)  
 難波醫院  
 醫學博士 難波 睦  
 電話五〇二番  
 内科一般

春二題

- 粹なバラソルとスカーフ
- スマートな中折 それと
- 明朝百プロのYシャツ

モリタヤ洋品店

5丁目電353

何故ニ安イ?

1. 合理化サレタル工場ノ大量製産ナルガ故ニ
  2. 中間問屋ノ手ヲ經ザルガ故ニ
  3. 薄利多賣スルガ故ニ
- 五圓均一  
 赤編上靴 黒編上靴  
 赤編短靴 黒編短靴  
 四圓 四圓五十錢  
 黒編上靴、中等新入學生靴  
 高級ボツクス皮耐久無化、体裁美、ノーブル型  
 中丸型、フランス型、各種  
 平四 (マルトモビル内)  
 菊地靴店

小店員募集

尋常科六學年卒業又は  
 高等科二學年卒業の方  
 五六名募集致しますに付  
 御希望者は御來談願います  
 平町 三井吳服店  
 電話三八、三八四番

# 一時列車を折返し運轉

## トンネル通過を停止させ 傾城山を掘削る

全國々有鐵道のトンネル中 内部を一問々隔にレールの 支柱を入れたり或は松丸太 の枠を組んで落盤を防止し てるトンネルはおそらく常 磐線湯本線級の傾城山トンネル 以外には二つとあるまい が、その最重要な

**支柱工事** を施されて あるトンネルも二六時中絶 へず或る程度の地盤沈下に よつて位置に多少の狂ひが 生じ支柱が曲つたり雨が洩 つたりするので、鐵道當局 は万全を期すためトンネル の上部を開鑿しトンネル全 体の

**最重負擔** を軽減する といふこれまた全國に類例 のない工事を昨秋以來施 してゐるが細密なる化學的 測量の結果によると、折角 の負擔軽減工事は棘に釘に 終りそうなので、さすが專 門技師者揃ひの當局も目を 丸くして驚き、今後の方針 を

**技術的に** 研究中であ るとのことだが、同トンネ ルは竣工以來既に數百万金 といふ、傾城トンネルを二 つも三つも建設する位の莫 大な保全費が投じられてゐ るので今更これを廢棄する 譯にもいかず、といつて迂

### 四倉清潔日割

四倉 署管内北部春季清潔日割は 左記の如く執行する

十七日大浦村 二十五日 久之濱町全町 二十六日 草野村 二十三日久之濱 町田ノ網金澤

### 郡農會主催 聯合品評會

石城郡農會にては來月上旬 頃郡内の大麥、小麥、紫雲 英、菜種等の品評會を開く 爲め目下準備中である

### 組合費 未收入督促

濱三郡木炭 整理に力む

濱三郡の木炭界は數年前に ない活況を呈してゐるが久 しく續いた財界不況の關係 から同業者の不振は一方な らず五年度の組合費の如き は二千五百餘圓の未収入で ありこれが徴收に苦心し好 轉したこの期を利用して目 下江尻理事は各郡に出張檢 査員を督勵して整理をなし てゐるが五月中には大体完 納するものと觀られてゐる

## 大減收の對策に 總て機械化

### 各炭礦が必然的に 人員の整理

常磐炭本年度の鐵道納炭高 は大體六十五萬トンと決定 したがこれによる

**各炭礦** の減收約七十 萬圓に達するのでいづれも その對策に頭を悩ましてゐ る、小炭礦の中には閉鎖の やむなきに至るものさへ生 じてくる状態で、磐城、入 山等の大炭坑は三十萬圓、 十五萬圓と豫想されてゐる これが對策として考慮され てゐるのは機械合理化で徹 底的に機械

### 大食漢のお百姓が 食ふ米を節約し

移出米の増加を圖る

濱三郡の毎年生産米收穫高 は三十七、八萬石で縣外移 出米は年々増加し

**明年の** 如きは十二、 三萬石に達し好評を博して ゐるので同地方では一層こ れが増加を計るべく努めて ゐるが縣外移出米の増加は 自給米の減少となる譯でこ れに對し補給米が輸入され てゐるのかと見れば

### 不足分だけの米は移 入されてをらず、石城郡地 方でも矢張り同様の現象な ので穀物検査所で色々調査 して見ると結局自分等々の 食ふ米を節約してゐるもの とわかつたが、だとすると 移出を行はなかつた **當時は** 随分無駄にし てゐたので大食家ぞろひだ つたといふことも判明した

### 小林所長出縣

平土 木督督小林所長は二十日二 十一日兩日縣會議事堂に開 かれる縣土木所長會議に出 席

### 兩校長叙勳

勳五等に 磐城中學校校長橋本文壽、磐 城高等女學校校長木村寅三の 兩氏は今回勳五等の瑞寶章 を授けられた

### 春の夜を飾る 百數十發の煙火

縣社子鉄倉の祭典

今兩日は縣社子鉄倉神社 の祭禮である櫻満開の折柄 とて全町の張込みも一方な らず各區思ひ／＼に裝飾を こらして花見景氣をいやが 上にも引立て、居る境内で は今晚市川谷丸の歌舞伎演 せられ一方百數十發の花火

### 鐵道で母子心中

ジフテリアの注射を 行はぬのを苦にして

石城郡川前村農金田善藏妻 やす(三)は十五日夜長男竹 夫(二)を連れて家出し磐城東 線川前驛から卅キロの地點 で上り貨物列車に飛び込み 母子もろとも轢死を遂げた 原因は死の道伴にした長男 竹夫は去月五日生れたが付 近に最近ジフテリアが流行 し隣近所では豫防注射を行 つたが金田方ではしなかつ たところ折悪しく竹夫とや すが感冒に罹つたのでさ てはジフテリアに罹つたので はないかと苦慮し家出し家 出鐵道自殺を計つたもので

### 御見送御禮

本日出發に際しては御多忙中態々御見 送り被下誠に難有御厚禮申上候今後 も 一層の御交誼賜り度不取敢乍略儀以紙 上御禮迄如斯御座候

敬具

四月十七日

### 田村彦四郎

### 助川から觀櫻

茨城 縣助川町消防組員一同は十 五日自動車で來平松ヶ岡公 園で觀櫻會を催した

### 社告

明日は縣社子鉄倉 神社の本祭に付き 此日を卜して從業 員慰安の爲め觀櫻 會を開催す可本紙 休刊仕候間御諒承 願上候

四月十七日

### 三井の券品

贈つて便利な 費つて重寶

三井 吳服店

### 常磐毎日新聞社

四月十七日

# 花は正に満開!

## 麗かな花見日和に恵れ

### お祭り気分をそゝられ

### 賑ひレコード破り

### 轉手古舞の各賣店

時候はづれの寒さが襲來して一時含みのかぢかんだ松ヶ岡公園の櫻は二三日前から回復した麗らかな日和に恵まれ

#### 今日は

満山の花が妍を競つて正に満開、かて、加へて今明兩日は縣社子鐵倉の祭典として全町お祭り気分が濃厚であるだけに花見客も大勢押掛け夫々好みの場所を設けて飲めや唄への亂チキ騒ぎにレコード破りの賑ひを見せ、此處ばかりは不景氣何處

#### 吹く風

と陽氣百パーセントお蔭で樹間に店を張つた各賣店は轉手古舞の忙しさに眼を廻し「いらつしやい……有難ふ様……」の聲も晴々しく赤前掛の姐さん達がキリ／＼舞ひして立働いて居るが花の山だけに押へ取りの

#### 高値か

と思ひの外飲食物の何れもが左記の公定相場よりは皆安く供給して勉強振りを示して居る

- 月桂冠九〇 同小五〇
- 正宗五〇 同小三〇 銘
- 酒六〇 同小三〇 ビー
- ル五〇 ユニオン四五

- カスケード四五 三矢サ  
イダー二五 金線サイダ  
一三五 リボンサメダー  
二五 サイダー並一八  
白ラムネ五 色ラムネ六  
鮭罐二五 大スルメ七  
同小五 折詰すし二〇  
同二五 折詰すし二五 鯨  
罐二〇 鯨罐二五 蟹罐  
三五 貝罐三五 貝罐二  
五 貝罐二〇 カツレツ  
二〇 ソテツ三〇 ビフ
- テキニ五 チキン二五  
ロースポーク三〇 コー  
ギーク三五 セレーライ  
ス二〇 牛罐三〇 同三  
五 刺身二五 親子并二  
五 玉子并二〇 パイナ  
ツプル三〇 罐詰二五  
夏みかん五、四、三、りん  
ご六、五、四、みかん二錢  
一錢五厘 バナ、百目十  
二錢うで卵四三ツ十錢

## 平湯本間乗合自動車

### 遂に協定決裂

#### 再び大競争を演出

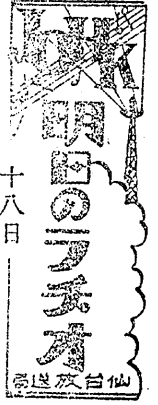
#### 業者者けふ平署に出頭

平湯本間の乗合自動車は荒井平署長の時代に料金及時間等を協定すると同時に車臺數をも制限し無駄な競争と自動車事故を防ぐ上に非常な力があり各業者とも圓滿裡に營業を續けて居たが最近花見時の掻き入れ時に際し突然湯本町高岡自動車部では制限外に三臺の車を増發した爲め尼子も是れに對抗して車臺を増し再び激烈な競争を演出するに至つたので湯本町鈴木稻美其

## 乗入れ禁止

### 車夫が陳情

平町二丁目人力車業渡邊計次郎他一名は十六日午後六時頃平町役場に遠藤助役を訪問し公園内に自動車の乗



今晚の部  
後六、〇〇(子供の時間)  
お話「日清戦争前後」藤澤衛彦  
後六、三〇 英語講座「初等科」岡倉由三郎  
後七、〇〇 全國ニュース  
官廳ニュースを含む 河  
北新報社 ニュース 氣  
象通報 告知事項 番組  
豫告  
後七、二五 講演「少年保  
護に就いて」檢事總長  
小山松吉  
後八、〇〇 俚諺 佐藤貞  
子

今日も明日も北  
西の風天気よき  
見込み

後八、三〇 新内「戀娘昔  
八丈鈴ヶ森の段」富士松  
富士大夫其他  
後九、〇〇 ビアノ獨奏  
レオニドクロイツァ  
後九、三〇 ニュース 日  
本棋院春季東西大手合戦  
續十三  
後九、四〇 時報 全國ニ  
ュース 氣象通報 番組  
豫告 告知事項

明日の部  
前六、三〇 ラヂオ体操  
前九、〇〇 氣象通報  
前九、〇五 經濟市況  
前九、一〇 料理献立「就  
四日朝同町沖合で網捲揚機  
に右脚を挟まれて切斷し瀕  
死の重傷を負つた

## 女工募集は

### 起訴猶豫に

既報女工募集を種に平町鈴木旅館から七百五十圓を詐取逃走茨城縣笠間署で捕はれた湯上(六)は取調べの上平檢事局に送られたが十五日起訴猶豫となつた

## 機械に食る

### 右足を切斷

石城郡四倉町新町鈴木幸平所有漁船四十八社丸乗込漁夫同町荒井福太郎(四)は十

## 旅舎檢をする

### 脅かした偽刑事

遊興費の捧引きを企つ

宮城縣柴田郡沼村大字沼部生れ石城郡内郷村大字宮字瀧七居住磐城炭礦運搬夫渡邊武藏(三)は十六日午後三時内郷村金坂飯食店藤井熊定方に登樓し自分は今度

學兒童と献立の子供づれの御花見料理(七)小野玉枝 日用品値段  
前九、三〇 經濟市況  
旅行と芝居趣味「谷口梨花」  
前二、四〇 經濟市況  
正午 時報  
後〇、〇五 掛合嘶「滑稽丸橋」豊年齊梅坊主一座  
後〇、四〇 全國ニュース  
河北新報社 ニュース 氣  
象通報 告知事項  
後一、〇〇 經濟市況  
後一、二〇 運動競技「野球試合状況」駿臺對稻門(第一回戦)東京戸塚グラ  
後二、三〇 經濟市況  
後三、四〇 氣象通報  
後三、五〇 經濟市況  
後四、〇〇 全國ニュース  
河北新報社 ニュース

## 父娘が共謀して

### 藝妓屋を騙り歩く

前借詐欺の常習  
新田町の開花で捕る

けふ平署の留置場に一名の藝妓が拘留されて居る右は北會津郡一策村遠藤源兵衛の二女ミツ(八)と稱し去月中東京府下池袋の某藝妓屋に前借八百圓にて住み込み風呂に行くとして外出した儘逃走平町に高飛び來り新田

## 比佐參與官祝賀會

近く平町にて盛大に開催

その他民政幹部連は比佐參與により地元民の喜びは一記事輻輳に付「満鮮土産談」本日休載

方ならず目下上京中の萩原幹事長、縣議若松美三兩氏

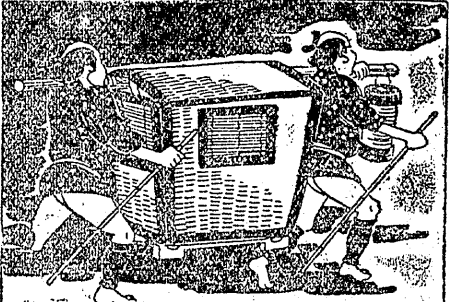
その他民政幹部連は比佐參與の都合を聴取し祝賀會を開くべく協議中である一兩日中には右一行が歸平する筈で改めて日取を定め四五日中に盛大に開催するこ



お千代の徳徳 (其二)

「夫れは冷ましたよ、盥洗へお明けなさいまし、熱いのがありますから」と更に附をした。

「お千代さんお前の顔で斯んな話しをするのは、年甲斐が無いと笑ふか知らないが、是がなければ減多にない話の本筋が分らないからね、ハ、ハ、ハ、ア……イヤ其の太右衛門の買った宿場女郎は、全く極端あたりに置くのは勿論ない位で、上品な極おとなしやかなものでね、平處のお嬢様にしても、耻づかしく無い程ださうだ、口癖を利かず、擧げがしないのか少し涙組んだ眼をして居るが、夫で女郎らしい容を付ければ好いのに、勤める丈の事は勤めて居る、外幾ら宿場だつてをかしいでは無いではないですか……」



「お千代は我ながら其儘を進めた度が突飛つたと後悔した。お千代は、血をデングリ返させて居るのだ。」

「何故ならば、加納の家は定紋は丸に蓮の羽で、淺野の家は定紋と同じである、加納の娘は丸に蓮の羽の源氏名が出たと推測が出来たからだ。」

「お千代さんが昨日来て呉れると宿でも高崎くんだり流行くには及ばなかつたかも知れない、ダガ板橋は通り道お嬢様が女郎の噂を聞いたらうか？ 聴けば聴きぬかしにするもので無いが……」

「然し思ひながらもお千代は恥として居られなかつた。」

「直に出して川野の太右衛門へ来て、大島屋と三河屋とは親戚以上加納家の娘であつたら、夢出して進める積りからだ。」

「且那善掛つてお願ひに出ました、二三日百兩か百五十兩のお金を拜借したいが如何うせう、安藤お千代を乗せて天の如く飛んだ。」

「お千代は我ながら其儘を進めた度が突飛つたと後悔した。お千代は、血をデングリ返させて居るのだ。」

「何故ならば、加納の家は定紋は丸に蓮の羽で、淺野の家は定紋と同じである、加納の娘は丸に蓮の羽の源氏名が出たと推測が出来たからだ。」

「お千代さんが昨日来て呉れると宿でも高崎くんだり流行くには及ばなかつたかも知れない、ダガ板橋は通り道お嬢様が女郎の噂を聞いたらうか？ 聴けば聴きぬかしにするもので無いが……」

「然し思ひながらもお千代は恥として居られなかつた。」

「直に出して川野の太右衛門へ来て、大島屋と三河屋とは親戚以上加納家の娘であつたら、夢出して進める積りからだ。」

「且那善掛つてお願ひに出ました、二三日百兩か百五十兩のお金を拜借したいが如何うせう、安藤お千代を乗せて天の如く飛んだ。」

### 貸切は……

セダン揃ひで！  
貸切専門の！

昭和タクシーへ

電話三四三三

### 鳥料理

割烹

### 末廣

電話二四一

### 小鳥店

譲りたし

商品附属道具一式居退の儘にて安く譲る御希望の御方は来る二十日迄に田町ベニヤに御來談下さい

### 新入學生の贈り物は

御携帯用に

ゼヒ時計を

弊店はこの際腕時計の大廉賣を断行致します

### 山崎時計専門店

五丁目新川町通り(吉田屋染物店前)

### 外科

内臓外科 醫學士  
整形外科 松永憲一  
外科一般

### 平新川町十九

木村病院

産婦人科 長從前通り診療

### 看護婦急派の求めに應じます

平町南町

### 平看護婦會

電話三〇七番

### 移轉廣告

### 大丸大運送株式會社

社長 長谷川伊左衛門  
移轉場所 平町田五七番地  
(日進堂支店前)  
電話四六八番

例年の通り……

四月十日より廿日まで特賣

### 魚店のおまぐり

おさしみ。おすし。御一人前  
鐵火卷。鐵火井。金廿錢均一  
山かけ。ねぎまなべ  
御さしみに限り 御一人前  
一口三人前以上は 金十七錢

### 御着折詰一人前廿錢より

御すし折詰 全 廿錢より  
魚清自慢の親子。天井。ちらしは二十錢  
で満腹味は。。。百パーセント

### 御刺身吸物御飯付廿五錢

平町二丁目(警察署通り)

### 魚清食堂

日本料理 魚清 魚清 魚清  
電話六三三番

勿來製水會社 魚清 魚清 魚清  
電話四六七番  
公園内ときは亭前 魚清 魚清 魚清